

2021年2月4日

各位

ダイバーシティ推進センター  
センター長 石 龍徳  
副センター長 大久保 ゆかり

#### 研究支援員配置申請について

平素より当センターの運営に際しまして、多大なるご支援ご指導を賜り誠にありがとうございます。

「研究者研究活動支援」の一環として、研究活動とライフイベントの両立ができるように、研究支援員を配置し研究活動の継続を促す支援事業（ライフイベントサポート研究支援制度）を実施いたします。

つきましては、別添要領をご熟読の上、支援を希望する方は申請書をご提出ください。

なお、いただいた申請内容、個人情報の取り扱いに関しては学内規程に従い慎重に扱います。

#### 【お問合せ先】

東京医科大学 ダイバーシティ推進センター  
大学病院8階 鈴木

T e l : 03-3342-6111(内線 4401~4402)

F a x : 03-3342-9351

M a i l : dpc@tokyo-med.ac.jp



## 2021 年度 ライフイベントサポート研究支援制度(要領)

### I. 制度概要

出産・育児・介護・病気等により研究時間の確保が困難な研究者に対して、当該研究者の指示のもとで研究補助業務に従事する研究支援員を配置し、研究活動の継続を促す支援事業「ライフイベントサポート研究支援制度」を実施します。

### II. 支援対象

本学に所属する研究者〔助教以上の教員（臨床助教・病院助教・研究助教を含む）及び臨床研究医〕で、次のいずれかの要件を満たしており、要件の証明ができる者

1. 出産：妊娠中の者  
出産予定であることを確認できるもの（母子手帳等）の写しの提示
2. 育児：小学6年生までの子どもを自身が主として養育している者  
子の年齢を確認できるもの（健康保険証、住民票または母子手帳等）の写しの提示
3. 不妊治療中の者  
治療中であることを確認できるものの写しの提示
4. 介護及び看病：要介護者・要看病者の家族を自身が主として介護・看病している者  
要介護状態であることを確認できるもの（介護保険被保険者証もしくは病院や施設が発行する証明書等）の写しの提示
5. 病気：病気を理由に2週間を超えて職務につくことができず、職務復帰後も反復・継続して治療が必要となる疾病（がん、脳卒中、心疾患、肝炎、その他難病など。短期で治癒する疾病は含まない。）を抱えている者  
治療中であることを確認できるもの、または就業配慮通知書等の写しの提示
6. その他上記に準ずる事情がある者

※対象者について、ご不明な点はお問い合わせください。

### III. 支援内容

支援対象者の研究活動に必要な研究補助業務（実験補助、研究データ分析、統計処理、資料作成、文献調査等）に従事する研究支援員を配置します。

1. 研究補助業務は週10時間を超えないものとしますが、勤務時間、手当に関しては、ヒアリング審査を踏まえ決定します。
2. より多くの対象者の支援をするために要望に沿えないこともあります。
3. 研究支援員の業務には、事務補佐や講義準備、教室全般にかかわる業務などは認められません。

### IV. 研究支援員

研究支援員には、支援期間中、給与が支給されます（学内規定による時給制）。

1. 研究支援員のキャリア形成に鑑み、本学の大学院生または学部学生(学事に影響がないことを条件とします)、ポストドクターフェロー、本学勤務中の非正規雇用の研究助手の推薦を歓迎します。
2. 本学に在籍しない者を研究活動支援者として推薦することもできます。
3. 新型コロナ蔓延状況等社会情勢により、学内決定に従い、支援者の在宅勤務を認める場合があります。

## V. 支援期間

最長 2021 年 4 月～2022 年 3 月までの 1 年間（年度内の期間）

1. 申請時期や雇用手続きの遅れにより、支援時期の開始が遅れる可能性があります。
2. 1 事由につき最長 3 年間（36 カ月）まで継続申請ができます。また、2013 年度から 2015 年度に支援を受けたことのある者は、既に研究支援員を配置した期間と通算せず、本制度運用開始の 2016 年度以降最長 3 年間とします。
3. 支援対象外になった時点で支援は終了します。  
※期間内に休業または退職する場合は必ず連絡してください。
4. 産前・産後休暇期間中は対象となりますが、育児休業、介護休業期間中は対象外となります。

## VI. 申請手続き

申請締切日までに学内便または直接下記応募先まで提出してください。

1. 提出書類
  - 1) 「ライフイベントサポート研究支援制度」申請書（様式 1）  
※所属長の承認が必要です。  
※研究支援員の推薦者がいる場合は、その者の履歴書を添付してください。  
※申請書データフォーマットをご希望の場合は下記問合せ先までご連絡ください。
  - 2) 支援対象であることがわかる証明書類の写し

### 2. 申請締切日

2021年2月19日（金）

その後も 2021年12月28日（火）まで随時受付。

※予算の状況によっては途中で募集を終了する可能性があります。

## VII. 選考と決定

1. 申請書の記入事項に基づき、当センターにて書類審査並びに面接審査を実施し、利用の可否及び支援時間等を決定します。
2. 申請者には、選考結果をメールで通知します。

## VIII. 報告等

研究支援員配置期間終了後 30 日以内に「ライフイベントサポート研究支援制度利用成果報告書（様式 2）」の提出が必要です。

#### **Ⅸ. その他の義務、注意事項等**

1. 研究活動支援を受けた直近の科学研究費助成事業（科研費）に応募（毎年 9～11 月）することを義務としています。但し、継続してライフイベントサポート研究支援制度に申請する者は直前の科学研究費助成事業（科研費）に応募していることを申請要件に加えません。
2. 研究支援員の配置により得た研究成果を発表する場合は、本制度による助成を受けたことを表示してください。
3. 研究支援員の配置から 1 年を超えた研究者を対象に発表又は論文投稿を努力義務としています。
4. 当センターにて開催される研究支援事業イベントやアンケート調査に協力してください。

#### **X. 個人情報の取り扱い**

本事業により取得する個人情報は、選考及び本事業実施業務にのみ使用します。

#### **【お問合せ先】**

東京医科大学 ダイバーシティ推進センター  
大学病院 8 階

T e l : 03-3342-6111(内線 4401～4403)

F a x : 03-3342-9351

M a i l : dpc@tokyo-med.ac.jp